

取で
った
った
た
た
ど
ど
い
い
魚
魚
♪

～戸田元村で魚つかみ取り～
(8月14日=関連記事11頁)

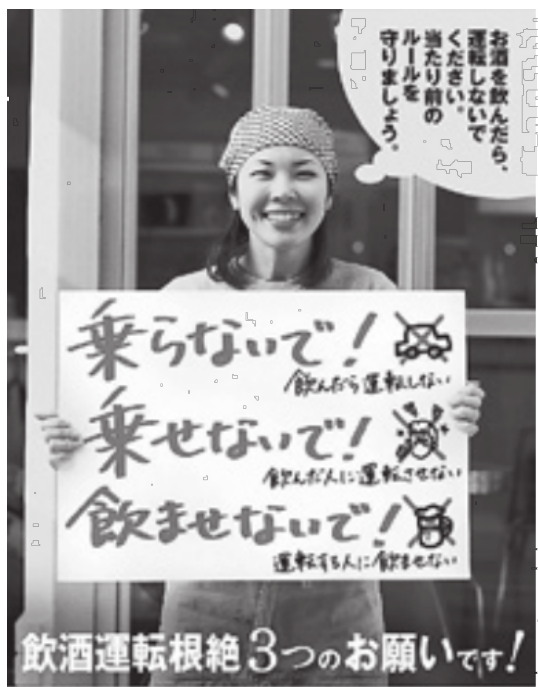
主な内容

飲酒運転 県内ワースト1.....	2～3	9月10日は下水道の日.....	8～9
九戸まつり.....	4～5	オドデ塾夏まつり盆踊り大会.....	10
祝成人式.....	6～7	折爪荘夏祭り.....	20

飲酒運転 県内ワースト1!! 8月まで4人検挙

平成25年7月末現在、村内の飲酒運転検挙者数は3人（8月20日時点4人）で、免許保有者千人あたりの検挙者数では、岩手県内ワースト1という不名誉な記録で推移しています。村では、交通安全団体や警察署とともに、飲酒運転撲滅に向けた街頭啓発やチラシの配付などの運動を展開しています。

最後は、運転者の自覚と責任です。飲酒運転を根絶するために一人一人がルールを守り、『飲酒運転をしない、させない、許さない』環境をつくっていきましょう。



内閣府

本年度4人検挙

九戸村ではここ2年間、飲酒運転検挙者数がゼロで推移していたものの、平成25年に入ってから7月末時点で3件の飲酒運転が発生しています。8月に入ってから、1件発生しており、飲酒運転が後を絶ちません。また、発生した4件のうち3件が交通事故につながっており、このままいけば、いつ重大事故が発生してもおかしくないゆゆしき事態となっています。

飲酒運転が厳罰化

平成19年の道路交通法の改正により、飲酒運転や飲酒運転を隠そうとする悪質な運転者に対する罰則強化のほか、それまで罰則のな

かった飲酒した者への車両の提供や運転者への酒類の提供、飲酒運転車両への同乗についても罰則が設けられました。これにより、周辺者の飲酒運転へのほう助行為が罰せられるようになり、飲酒運転に対する周囲の責任も明確化されました。※各項目ごとの違反点数や処分内容は3ページに記載してあります。

飲酒運転後を絶たず

検挙数は、法改正などを機に年々減少傾向にありますが、依然として飲酒運転にかかわる事故は無くなっています。

飲酒運転は死亡事故率が飲酒なしの約8・7倍になるなど、重大事故に直結する極めて悪質・危険な犯罪



です。被害者の人生だけでなく、自分の人生、家族の人生を変えてしまうのが飲酒運転なのです。

運転者はもちろん、周りの方々一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」という強い意志を持つて、飲酒運転を根絶しましょう。

飲酒運転4ない運動

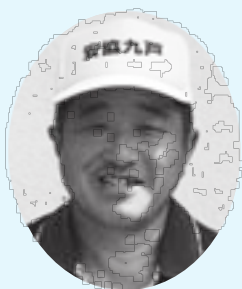
皆さんにお願いです。「飲酒運転4ない運動」を実践しましょう。

- ① 運転するなら酒を飲まない
 - ② 運転する人に酒を提供しない
 - ③ 酒を飲んだ人に車を提供しない
 - ④ 酒を飲んだ人の車に同乗しない
- 飲酒運転に「つい」「うっかり」はありません。

飲酒運転は「犯罪」です。

飲酒運転根絶を！

飲酒運転が本年度は春から4件と多発しており、とても残念に思う。飲酒運転は身の破滅、家族の破滅にもなっています。今後は、地区ごとの講習会を開催し、飲酒運転の根絶に取り組んでいきたい。



二戸地区交通安全協会
九戸分会長
田澤 忠雄さん

飲酒運転はダメ！ 家族のために！

飲酒運転で検挙される大半の人は「自分は大丈夫」という言い訳をします。九戸村で検挙された人の4人中3人が事故を起こしています。一歩間違えば、自分の命や人の命を落としかねないものです。家族のことを考えるならば飲酒運転は絶対にやめましょう。



九戸駐在所長
久保 好幸さん

○飲酒運転の罰則等

酒酔い運転	運転者・車両提供者	5年以下の懲役または100万円以下の罰金
	同乗者・酒類提供者	3年以下の懲役または50万円以下の罰金
酒気帯び運転	運転者・車両提供者	3年以下の懲役または50万円以下の罰金
	同乗者・酒類提供者	2年以下の懲役または30万円以下の罰金

○危険運転致死傷罪

アルコールの影響により正常な運転が困難な状況で自動車を走行させ

人を死亡させた場合	最長 20 年の懲役
人を負傷させた場合	15 年以下の懲役

○違反点数

運転者の状況		違反点	処分内容	欠格・停止期間
酒酔い運転		35 点	免許取消	3 年
	0.25 以上	25 点	免許取消	2 年
酒気帯び運転	0.15 以上	13 点	免許停止	90 日
	0.25 未満			

※ 欠格・停止期間は前歴なしの場合

○飲酒運転市町村別検挙状況（免許人口あたり）

順位	市町村名	検挙者数	免許人口	千人あたりの検挙状況
1	九戸村	3 人	4,045 人	0.74 人
2	大槌町	5 人	7,782 人	0.64 人
3	久慈市	13 人	23,481 人	0.55 人
4	普代村	1 人	1,851 人	0.54 人
5	田野畑村	1 人	2,282 人	0.44 人

※ 数値は7月末時点、岩手県警察本部調べ、順位はワースト順位

○飲酒運転検挙状況

	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年
岩手県	490 人	416 人	391 人	403 人	405 人	174 人
九戸村	1 人	5 人	2 人	0 人	0 人	3 人
村内飲酒運転事故	1 人	1 人	0 人	0 人	0 人	2 人

※ 平成 25 年は7月末時点、二戸警察署交通課調べ

目覚まし純情運転作戦

ドライバーにチャリン等を配り安全運転を呼びかけました



8月12日、九戸インター入り口で目覚まし純情運転作戦を行い、ドライバーにチャリンなどを配布し安全運転を呼びかけました。この日は交通安全協会九戸分会が交通安全母の会など約50人が参加。交通安全を呼びかけるとともに飲酒運転の根絶を訴えていました。

九戸まつり

真夏の風物詩を堪能

九戸まつりが8月16日〜19日まで、戸田・伊保内地区で行われました。戸田地区においては16日と18日に神明宮と御旅所を往復しました。出演した参加者たちは、きびきびと切れのある踊りを披露していました。17日と19日は伊保内地区を3地区の風流山車が練り歩き、見物客は真夏の風物詩を楽しんでいました。17日は花火大会も行われ、真夏の夜空に咲かせた大輪の花に歓声を上げながらひと夏の開放感を楽しんでいました。



心地よい笛の音色が心に響きます



伝統ある瀬月内神楽を披露



戸田元村による威勢がいい虎舞



倉野が切れのいい剣舞を舞いました



元気よく七ツ物を踊る西山地区



平内地区が稲荷天狗舞をあでやかに踊りました



元気な掛け声をかけて子ども御輿を担ぎました



真夏日の中、懸命に踊る姿に感動させられました



上町山車



政實太鼓保存会による威勢のいいパチさばき



元気に跳ねる川向駒踊り



伊保内小学生による剣舞



ニツ家の虎舞が顔をガブッ!



リズムカルな大神楽



伊高生も流し踊りに参加



軽やかなお囃子



Mistiaの美声が会場を包む



軽やかに跳ねる小倉セツ物舞



元気よく息のあった荒谷獅子踊り

祝 成 人

8月15日、HOZホールにて村成人式が行われました。今年を対象者61人の内、52人が出席。大人への一步となる20歳の門出を祝福しました。式では五枚橋久夫村長が「人生の飛躍の節目とし、これからも志を高く持つて積極的に挑戦してほしい」と成人者を祝福。成人の章と記念品を代表で一本松幸恵さんが五枚橋村長から受領しました。

式にはひめぼたることも園の園児、野辺地柔悟くんと松田侑莉朱ちゃんが駆け付け、新成人へお祝いの花束を贈呈しました。式典後には、記念事業「私たちの二十歳の宣言」が行われ一人一人が壇上に上がり、近況報告や将来の夢などを宣言しました。



桂川 裕輔
(瀬月内)



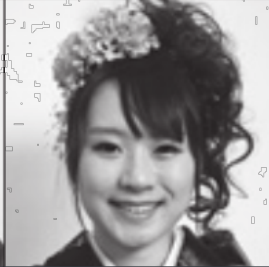
向川 萌
(妻の神)



桂川 善光
(平内)



夏井 美華
(瀬月内)



中村 春香
(瀬月内)



下平 縁
(瀬月内)



戸井口 侑太
(戸田上)



觸澤 修平
(戸田上)



戸井口 あゆみ
(戸田上)



坂本 浩紀
(戸田下)



向川 弥附
(妻の神)



新成人全員が村民憲章を誓唱



柳下 瞬
(戸田下)



向川 洸貴
(戸田上)



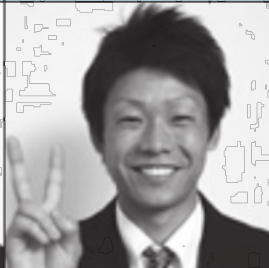
田澤 小桃
(山根)



和蛇田 美穂
(山根)



橋本 祐輔
(戸田下)



橋 廉
(戸田下)



大塚 すみれ
(戸田下)



国久 恭華
(鹿島)



向井 康平
(荒谷)



下村 晏香
(荒谷)



小笠原 奈々
(荒谷)



倉口 賢汰
(山根)





9月10日は「下水道の日」です。河川清流化対策の取り組み

「下水道 水が笑顔になれる道」

私たちは、生活に欠かせない水の確保を含め、川からたくさんのお恩恵を受けています。その清らかな流れを守り、子どもたちに残すことは私たちの義務といえます。河川の汚染は家庭から出される生活雑排水が大きな原因の一つと言われています。

村では、河川清流化対策として、生活雑排水を処理するために9ヶ所に紹介する三つの事業に取り組んでいます。他市町村に比べて水洗化率が低い状況にあります。

水環境の向上のためにも、水洗化にご協力をお願いします。

【下水道は54%接続】

下水道は、各家庭から出される生活雑排水やトイレの汚水などを集めて処理し、きれいな水にして河川等に放流する施設であり、緑豊かな自然を守るために欠くことのできない施設です。

村では、平成6年度から伊保内地区の下水道管渠工事に着手し、平成12年度から一部供用を開始して以来、順次供用区域を拡大してきました。平成24年度末の公共汚水マス（※）設置数

は952個となっており、そのうち54・3%、517個のマスが接続済となっています。※公共マスとは、家庭や事業所で使われた汚れた水やし尿を一箇所に集め、下水道本管に流し込むために必要なものです。

供用開始以降の各年度末における接続率の状況（単位：個、%）

	設置済公共マス数	接続済公共マス数	接続率
12年度	151	41	27.2
13年度	295	90	30.5
⋮			
23年度	951	505	53.1
24年度	952	517	54.3

【農集排は55%接続】

この施設は、規模の小さな下水道で、農業集落における生活雑排水やトイレの汚水などを集

供用開始以降の各年度末における接続率の状況（単位：個、%）

	設置済公共マス数	接続済公共マス数	接続率
14年度	164	44	26.8
15年度	164	65	39.6
⋮			
23年度	176	96	54.5
24年度	177	98	55.4

めて処理し、きれいに浄化された水を農業用水路や河川に戻すための施設です。
村では、戸田地区（元村、牛の馬場、館ノ下）に導入し、平成14年度から供用を開始しています。平成24年度末の公共汚水マス設置数は177個となっており、55・4%、98個のマスが接続済となっています。

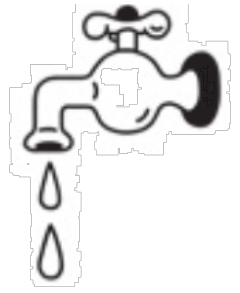
【合併浄化槽の設置を】

合併処理浄化槽は、微生物の働きで汚水を処理し河川等に放流する施設で、各家庭に設置するものです。乗用車1台分程度のスペースがあれば短期間で設置でき、汚水処理能力も優れています。

村では、合併処理浄化槽を設置する方に補助金を交付して普及に努めています。平成24年度末で235世帯の方が設置済となっておりです。

この補助金は来年度以降も継続する予定ですので、平成26年度中に住宅の新築や増改築、トイレ、台所などの改造に伴って浄化槽を設置する計画のある方は、次の事項に留意の上、農林建設課にお申し込みください。

水洗化工事に対する助成制度



村では、水洗化を進めるため、下記の合併処理浄化槽設置費補助金のほかにも、次のような制度を設けて、水洗化工事を実施する方の負担軽減を図っています。

●水洗便所設置費補助金

生活保護世帯の方が水洗化工事を実施する場合に、22万5千円を限度として補助金を交付します。

●融資あっせん利子補給費補助金

公共下水道または農業集落排水施設の事業認可区域内に住宅を有する者に対し、水洗化改造資金の融資（上限100万円）をあっせんし、個人負担が1%となるようその融資を行う金融機関へ利子補給を行います。

●住宅リフォーム助成事業

住宅のリフォーム工事（水洗化工事も含まれます。）を村内の事業者によって行なう場合に、対象事業費の

10%、10万円を限度として九戸村商業協同組合が発行する商品券を交付します。

同じ水洗化工事でも、お住まいの地区や工事の内容によって利用

できる制度が変わってきます。また、それぞれ補助の条件（村税等の滞納無など）が定められており、制度を利用できない場合もあります。

どの制度も事前に申請していただく必要がありますので、トイレなどの水洗化や住宅の新築・増改築を計画している方は早めにご相談ください。清らかな川の流れを取り戻すため、皆さまのご協力をお願いします。

【事業に対する問い合わせや補助金の申込先】

役場農林建設課水環境班（☎42-2111 内線272）

合併処理浄化槽に対する補助額

建物延べ面積など	規模	補助限度額
130㎡以下	5人槽	375,000円
130㎡超	7人槽	494,000円
2世帯住宅、大家族住宅など (台所、浴室などが2か所以上)	10人槽	854,000円

※浄化槽の人槽は、建物用途別し尿浄化槽処理対象人員算定基準に基づき定められています。

下水道利用のお願い

○調理くずや天ぷら油は台所に流さないで！

・台所、風呂、洗面所などの排水口の網にたまった生ゴミや髪の毛などは下水管をつまらせる原因となりますので、定期的に掃除をしてください。

・天ぷらなどで使用した油は、直接下水道に流しますと水管に白く付着し、つままる原因となりますので、市販の凝固剤や新聞紙などを使用し可燃ごみとして処分してください。

ご協力をお願いします

下水道工事

本年度は、二ツ家地区の整備を実施しており、伊保内高校および総合運動場周辺の管渠工事を予定しています。工事期間中は歩行者や車両の通行など何かとご迷惑をおかけすると思いますが、皆さまのご協力をお願いします。



■補助の条件 ①設置場所が公共下水道や農業集落排水の事業認可区域外であること。②村税など公共料金の滞納が無いこと。

③放流先が確保されていること。④個人住宅であること(事業者の場合は床面積の2分の1以上が居住用であること)

○水洗トイレには溶ける紙を

・トイレでは、トイレトペーパー、水溶性の掃除用品以外は流さないようにし、生理用品などは汚物入れに処分し、流さないようにしてください。

○洗剤の使いすぎに注意

・洗濯用洗剤は、できるだけ石けんや無リン合成洗剤を選びましょう。

・洗剤は適量を計量カップで量って使いましょう。多く使ってもそれに応じて洗浄力が良くなるものではありません。

○危険物は下水に捨てないで！

農薬、殺虫剤、防臭剤、塩酸などは処理場の微生物を殺してしまうので下水道に流さないでください。

○風呂場や洗面所の髪の毛はこまめに取り除く

・髪の毛は分解されにくいだけがなく、下水道管の中で汚物を引っかけて管をつまらせます。排水口には流さずこまめに取り除いてください。

○マンホールの「フタ」を開けない

・マンホール、公共樹の「フタ」を開けることは非常に危険です。事故や大雨のときに下水が噴出する原因になります。



以上の人が4重もの輪を作りナニヤドヤラを踊って楽しみました

m u r a n o w a d a i むらのわだい

皆さんからいろいろな情報をお待ちしています。
お気軽に広報担当☎42-2111（内線168）へお寄せください。

オドデ塾夏まつり盆踊り大会 真夏の夜を踊りで満喫

オドデ塾夏まつり盆踊り大会が8月14日、オドデ館駐車場で開かれ、500人以上の来場者が真夏の夜を楽しみました。今年はオドデ塾結成20周年を記念し、白澤みさきさんを特別ゲストに迎え、花火大会を行うなど盛大にイベントを開催。当村出身のテノール歌手・坂下良太さんの美声や円子よさこい組のヨサコイソーラン演舞が会場を盛り上げました。盆踊り大会では4重もの輪が出来上がり、太鼓に合わせてナニヤドヤラを思い思いに踊って楽しんでいました。



坂下良太さんが会場いっぱいに美声を響かせました



伊保内高校郷土芸能委員会が江刺家神楽を披露

道の日イベント「紫波米街道」 政実ゆかりの地で思いはせ

バス&ウォーキングツアー「もうひとつの塩の道～紫波米街道」と題した道の日イベントが8月9日、村内で行われました。二戸や久慈地域から約100人が参加し、長興寺神社や九戸神社、政実公の首塚などを見学しました。当日はあいにくの雨でウォーキングはできませんでしたが、九戸神社では千葉和彦宮司から当神社の歴史や葛巻～九戸～八戸は米を運んだ道で紫波米街道と呼ばれているなどと説明されると、参加者は熱心に耳を傾けていました。



煙の中を歩くのは段差も見えず非常に困難だと分かりました

災害ボランティア講習会 煙の中では何もできない

平成25年度災害ボランティア講習会が8月6日、HOZホールで行われ、九戸中学生を含む約50人が参加し災害時の対応方法を学びました。参加者は包装食による非常用炊き出し訓練を行った後、煙の中の歩行体験を行い、火災時には気持ちも動転し何もできないだろうと話していました。参加した千葉菜美さん（九戸中1年）は「避難時に危険な道を避難するのではなく、その場に残るのも1つの手段であることが分かった」と答えてくれました。



長興寺の歴史について説明する夏井嘉一郎さん



手づかみでいきがいいイワナを取ったよ

戸田元村で魚のつかみ取り 元気のいい魚に歓声

戸田元村自治会は8月14日、高清水橋下の瀬月内川上流で魚のつかみ取りを行いました。この日は瀬月内川に300匹のイワナを放流。参加者は、放流されたイワナを手づかみで捕まえていました。子どもたちは歓声を上げながらイワナを追いかけて、10匹以上捕まえる小学生もいれば1匹も取れない人もいました。大人も一緒になって子どもたちと歓声を上げながらつかみ取りを楽しんでいました。



懸賞付きの盆踊り大会では、500人



日本レコード大賞新人賞受賞した、白澤みさきさんが自慢の歌声を披露



最後まで全力で泳ぎきり、大会新記録を5つも更新しました

村小中学校水泳大会 自己記録更新を目指して

村小中学校水泳大会が8月7日、村B&Gプールにて行われました。村内5つの小学校と九戸中学校から186人が出場。自己記録更新を目指して最後まで諦めず全力を出し切ろうと頑張っていました。控えの選手は競技している選手を応援しようと、懸命に声援を送り、プール内は歓声に包まれていました。競技の結果は次のとおりです。

【小学校・男子】◎自由形▷6年50㍻ 大崎光仁(伊保内小)▷5年50㍻ 下川原一将(長興寺小)▷4年生以下25㍻ 川

原歩士(伊保内小)▷6年100㍻ 白銀洸佑(戸田小)◎平泳ぎ▷6年50㍻ 大崎光仁(伊保内小)▷5年50㍻ 尾友快晟(伊保内小)▷4年生以下25㍻ 川原歩士(伊保内小) =新記録▷6年100㍻ 坂野上永夢(戸田小)◎背泳ぎ▷6年50㍻ 山本康司(戸田小)▷5年50㍻ 上宿光基(江刺家小)▷4年生以下25㍻ 佐藤壮一郎(伊保内小)◎バタフライ▷6年50㍻ 白銀洸佑(戸田小)▷5年25㍻ 下川原一将(長興寺小) =新記録 ◎200㍻リレー 伊保内小

【小学校・女子】◎自由形▷6年50㍻ 村田麗奈(戸田小)▷5年50㍻ 日野澤さくら▷4年生以下25㍻ 山地夢久(山根小)◎平泳ぎ▷6年50㍻ 村田麗奈(戸田小) =新記録▷5年50㍻ 日野澤さくら(戸田小)▷4年生以下25㍻ 山地夢久(山根小)◎背泳ぎ▷6年50㍻ 谷地星麗風(戸田小)▷4年生以下25㍻ 谷地海希風(戸田小)◎バタフライ▷6年50㍻ 熱海楓(伊保内小) =新記録 ◎200㍻リレー 戸田小

【中学校・男子】◎自由形▷100㍻ 下川原凱斗(2年)◎平泳ぎ▷100㍻ 谷地勁冴(2年)◎背泳ぎ▷100㍻ 中村偉織(1年)◎バタフライ▷100㍻ 下川原凱斗(2年)◎200㍻リレー 3年

【中学校・女子】◎自由形▷100㍻ 櫻庭美穂(2年)◎平泳ぎ▷100㍻ 岩部初音(2年) =新記録 ◎背泳ぎ▷100㍻ 屋形場紀穂(2年)◎バタフライ▷100㍻ 大崎明生(3年)◎200㍻リレー 2年

長寿祝い金と花束贈呈

山下チヨさん百賀祝福



五枚橋村長から花束を手渡される山下チヨさん

7月24日、山下チヨさんが100歳を迎え、お祝いを行いました。誕生日当日、五枚橋久夫村長が折爪荘を訪問。山下さんへ長寿祝い金と花束が手渡されました。入所してから2年半になる山下さんは、一人でも椅子にきちんと座り、朝夕は食事も取っているとのこと。これからも健やかに過ごしてください。

村少年野球選手権大会

戸田ファイターズ連覇

第35回九戸村少年野球選手権大会が7月27日にナインズ球場で行われました。村内から3チームが出場し総当たりにより優勝を争いました。6年生最後の公式戦となるだけに、どの試合も熱戦が繰り広げられました。競技の結果、戸田ファイターズが全勝で優勝を飾り、2連覇を達成しました。



連覇を果たした戸田ファイターズの皆さん

九戸政実プロジェクト突撃隊

戦国武将、九戸政実の魂を継承し、二戸地域を盛り上げようと九戸政実プロジェクト突撃隊を結成しました。出陣式が7月29日、県二戸地区合同庁舎で行われ、



九戸政実プロジェクト突撃隊の皆さん

当村と二戸市から9人がよろいかぶと姿で集結。全員で勝ちどきを上げ、プロジェクトの成功を祈願しました。プロジェクトでは、政実のポスター製作やお土産品の開発など事業を展開し、政実の生きざまをPRするとともに、県北地域の観光振興を目指します。

宇堂口でさなぶり会

宇堂口の発展を祈願



さなぶり会で親睦・交流を深める宇堂口自治会の皆さん

宇堂口自治会（山本繁蔵会長）では毎年、集落で田植えが終了した時期に「さなぶり会」を開催しています。今年は7月18日に行われ、例年よりも多い参加者数で盛大に開催しました。山本会長は「このような行事を通じて地域内の交流を深め、集落の維持・発展につなげていきたい」と地域振興に意欲を示していました。

大堅工業がボランティアで整備

九戸の玄関口を花で彩る

(有)大堅工業（二戸市金田一）がボランティアで九戸インター入り口の花壇を整備しました。7月20日、社員の方が約500本の花の苗を植え、きれいに整備しました。毎年きれいな花壇が今年も整備されていないので、私たちが植えてあげたいと思い、協力したとのこと。通過される際は、ご覧いただきたいとのこと。



花壇に植栽する(有)大堅工業の皆さん

むすぶの文芸

第304回 くのへ俳句会

菅野 岑子

豆植えて安堵の旅の雨二日
緑燃ゆ木々それぞれの名を持ってり
薫風をはばむものなき山の宿
瀬の音を遠ざけて鳴く河鹿かな

冬部 雪女

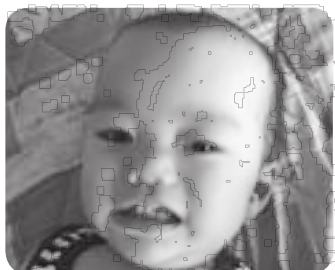
秋祭り怒濤のごとく太鼓打つ
亡き父の頑固懐かし雲の峰
くいぶちの農を守るや稲の花
田草取り峡田に老の影ひとつ
献立と言えぬ一品心太

高島 ふみ女

大虎も子虎もじゃれ合う秋祭

わが家の人気者

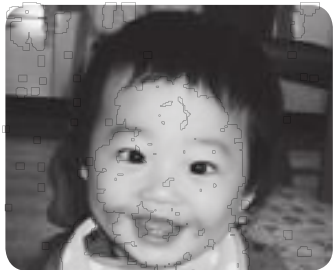
1歳のお誕生日おめでとう☆



佐久山 甲ちゃん

9月9日生まれ/南田
(父)要さん(母)加奈子さん

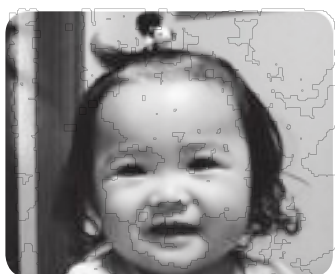
「明るく元気な子に育って下さい！
大きくなったらキャッチボールし
よう。」父・母より



柳下 宙斗ちゃん

9月10日生まれ/南田
(父)友昭さん(母)千裕さん

「お兄ちゃんにまけない位元気にす
くすく育ってね♪」父・母より



小笠原 心羽ちゃん

9月13日生まれ/荒谷
(父)隆大さん(母)花織さん

「これからも健康に元気に育って
ね。」パパ・ママより

過ぎし日の事には触れず虫時雨
一つづ、積み足す供養や施餓飢寺
荒梅雨の明けて身心晴々し
あの人と書体で判る土用見舞

櫻庭 義也

草干すや残暑よ続けのきままかな
父と子が虫につかれて山通い
祭り笛節太の指よく動く
名僧の法話に涙濡れあじさい
旅葉田虫食う如く青田食い

田村 哇畔

秋祭り^{のぼり}幟新調峡の村
アルプスの少女になつて夏野行く
アルプスに続く雪溪渡り行く
夕焼けに勇姿の映えるマッターホルン
難聴の我にも聞こゆ庭の虫

館村 青村

田紳の並んで行くや秋祭り
静やかや風雅に遊ぶ虫の宿
冷房や村史を学ぶH O Zホール
四半分ずつ完熟のメロンかな

【七月席題詠より】

櫻の実落ちて真白の句帳染む (義也)

心太一人天下の昼餉かな
螢狩りつかんだ拳闘ばかり
女医さんのイヤリング揺れ夏の色(雪女)
日焼顔勝利の拳高々と
心太息子の会話跡切れがち
拳振り時にはキャンプで雑寝もし(ふみ女)

ガラス器の微かな彩り心太
逢いに行く婆の日傘の廻り出す
日焼けせしやせた拳の愚妻かな (青村)
一日の暮れてやれやれ心太
朝日子に映ゆる雨峰や遠郭公



九中

先輩5人がアドバイス

8月2日、卒業生の高校生を招いて、3年生が「先輩と語る会」を開催しました。講師として来校いただいた先輩は、伊保内高校3年岩瀬颯太さん、宮川菜央さん、2年坂本勇樹さん、福岡高校3年松浦千明さん、福岡工業高校3年佐藤教嗣さんの5人です。

先輩たちは高校の様子を話した後で、中学生にアドバイスをしました。中学生は、残り8ヶ月の中学校生活の大切さをあらためて感じとっていました。3年の斉藤平さんは「しっかり勉強していきたい。面接が大事と言っていたので、がんばって練習したい。学習習慣を中学生の内に身に付けたい」と決意を新たにしていました。



先輩の話を真剣に聴く3年生

○9月の主な行事予定

5	木	二戸地区駅伝大会（午前） 軽米ハートフル
6	金	校内研究会（数学）授業 13：50～14：40
7	土	親子早朝作業、県新人相撲大会 はまなすカップ野球大会
9	月	2年ピア学習会 13：45～14：45 体育館
11	水	壮行式 15：20～体育館
13	金	二戸地区新人大会～14日 3年実力テスト～14日
19	木	生徒会役員選挙活動～10/8

20	金	(技術科) 研究会
21	土	授業参観 9：45～各教室 ネット安全利用教室 10：50～12：40 体育館
22	日	北奥柔道大会
27	金	岩手大学吹奏楽部訪問演奏会 14：35～体育館、(家庭科)研究会、 文化祭決起集会
28	土	テニス1年生大会、2学期中間テ ストに向けて諸活動停止～30日
30	月	(保健体育科) 研究会
1	火	2学期中間テスト（5教科）

野球部が二戸郡制覇

8月10日、11日に開催された少年軟式野球二戸郡予選に出場し、見事優勝し県大会への出場権を獲得しました。県大会は8月31日、9月1日、7日に、普代村・田野畑村・岩泉町で開催されます。2年生14名を中心に1年生5名の力を合わせ県大会もがんばりますので応援をお願いします。

伊高

伊保内高校は変わります
文化祭をリニューアル

伊保内高校は変わります。その主な内容は教育の質の向上です。現代の高校生が、社会から求められている力とは何かというと、社会人として必要なコミュニケーション能力や組織的に協力して物事を進めていく力があります。

そこで、今までよりも質の高い教育とするために文化祭をリニューアルすることにしました。主な変更点は、地域の皆さまに



九戸まつりの流し踊りにも参加しました

集まっていただけ行事にしようという点です。今までも地域の皆さまにはご協力いただいてきたわけですが、今年からはもっと大々的に地域の方々に伊保内高校に来ていただいで、皆さま楽しんでいただける文化祭にしようとの意気込みで取り組んでいます。地域の皆さまと関わりながら文化祭の企画や運営を通して、生徒たちにコミュニケーション能力や行動力を身に付けさせることができると考えております。

今年リニューアル初年ですので、教師主導でいかなければならない点が多くありますが、次年度からは生徒が中心となって企画から運営までできるような行事に育てて参りたいと考えております。

生徒数が減少し、このまま先細りするのは仕方がないと諦めるには、まだまだやり切っていないところがたくさんあると思います。小規模校でもできることを、小規模校だからこそできることをこれからも探求していきたいと考えております。今後とも地域の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

モルフェウスの領域

海堂 尊 著／角川書店

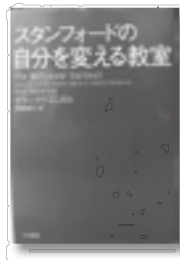


最新医療は誰のためにあるのか？日比野涼子は桜宮市にある未来医学探究センターで働いている。世界初の「コールドスリープ」技術により人工的な眠りについた少年・佐々木アツシの生命維持を担当していた。モルフェウス（眠れる少年）を守るため、涼子は孤独な戦いを開始する…。

スタンフォードの自分を変える教室

ケリー・マクゴニカル 著／大和書房

一度きりの人生が最高の人生に変わる講義。心理学、脳科学から経済学まで最新の科学的成果を盛り込み、受講者97%に影響を与えた「奇跡の授業」を完全書籍化！全米各紙絶賛の世界的ベストセラー。是非、手に取ってみてください！



食べたいときにすぐできる 漬けものの本

小川 聖子 著／ルックナウ



楽しみ方は無限大!!野菜がもっとおいしくなる。5分から数十分、長くても24時間でできるものばかり。漬けものといっても保存するものではなく、できたてを食べることが前提です。野菜の美味しいこの時期に是非参考にしたいです！

パノラマえほん うちゅうといのち

懸 秀彦+真鍋 誠 監修／旬報社

夜空に広がる星ぼし。その光は宇宙の「あゆみ」を伝えています。宇宙の奥行きは時間の奥行きです。137億年前に誕生した地球。この宇宙の「あゆみ」の中で、わたしたちも生まれました。その不思議をさぐってみましょう！



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始・お盆と祭り期間

村学童相撲大会

全力の取組に大きな歓声

8月2日、第33回村学童相撲大会

が村相撲場で行われ、団体戦では長興寺小学校Aチームが優勝しまし

た。競技は団体戦と個人戦にて争われ、自分の力を発揮しようとして懸命に取り組んでいました。今年は昨年より3チーム、21人多い85人が出場。土俵上で繰り広げられる熱戦に控えの選手や保護者などから大きな声援が送られていました。競技の結果は次のとおりです。

◆団体戦 ①長興寺Aチーム(中野感大・下川原一将・古館陽音・荒田愛結美) ②江刺家Aチーム(道地龍之介・石川隆人・桐川和輝)

七戸乃暉) ③伊保内Aチーム(古館史喬・山本司・山下直幸・川畑夢杏・大崎光仁)

◆個人戦▽4年生の部①山本司(伊保内小)②中野感大(長興寺小3年)③玉川政貴(長興寺小)▽5年生の部①下川原一将(長興寺小)②椀木北斗(長興寺小)③桐川和輝(江刺家小)▽6年生の部①山本康司(戸田小)②田口真也(戸田小)③坂下翔偉(戸田小)

◆三賞 ▽技能賞 大崎可幾(長興寺小4年) ▽殊勲賞 山下真央(戸田小5年) ▽敢闘賞 皆川綾香(戸田小6年)



控え選手の声援を受けながら一生懸命頑張った個人戦・4年生の部



見事団体優勝を果たした、長興寺Aチーム

脳卒中・心臓病と温度差

季節の変わり目などには脳卒中や心臓病に注意が必要です。寒くなりつつある時期に、前日に比べ急に最高気温が5度以上も下降した場合などです。

暖房などの住環境改善により以前のような温度変動は少ないとは言っても冬季に多く発症します。春から徐々に減り、夏期は少なく、9月から増加傾向になります。

これらの病気は生活習慣の積み重ねで発症し具体的には、高血圧や脂質異常、糖尿病、運動不足などが原因として知られています。中高年だけでなく食生活の欧米化などにより、若くても発症することや命が助かって重い後遺症が残る場合もあります。

日ごろから次のことに気を付けましょう。

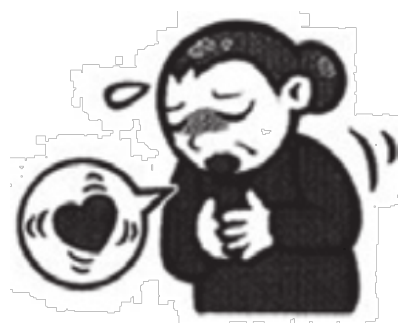
- ◎野菜を多く取る
- ◎肥満に気を付ける（食べ過ぎに気を付ける）

◎コレステロールを抑える（動物性脂質の取り過ぎに注意。動物性たんぱく質は魚で取る）

- ◎塩分を抑える
- ◎アルコールの飲みすぎを抑える
- ◎たばこを吸わない
- ◎ストレスをためない

脱水症状は就寝中になることもあるので、寝る前にコップ1杯の水を飲むとよいでしょう。また、体を動かすのも重要ですが、炎天下での激しい運動は避けてできるだけ規則正しい生活を心掛けましょう。

特定健診を10月に実施します。健診を受け健康状態を把握して冬季間の健康管理に努めましょう。



（保健師 及川 洋子）

国保だより

国保の被保険者証を更新します

現在、みなさんが使用している国民健康保険の被保険者証の有効期限は、9月30日です。これに伴い、10月1日からお使いいただく新しい被保険者証を、9月下旬に「郵便」でお届けします。届いたら名前などに間違いがないか確認してください。

また、有効期限が過ぎた被保険者証は回収しませんので、有効期限を過ぎたら、裁断するなど各自で責任を持って処分してください。

●カード式で一人一枚

新しい被保険者証は、これまでと同様に一人に一枚のカード式です。世帯主様宛での封筒に全員分を入れて郵送します。届いたら住所、氏名、生年月日等をご確認ください。

●被保険者証は大切に

被保険者証は保険診療などを受けるときに使用する大切なものです。もし紛失したり盗難にあったりしたときは、すぐに警察や役場の窓口へ届け

てください。

●被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄があります

改正臓器移植法の施行を受け、国保の被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄が設けられました。記入については、あくまで任意であり、強制するものではありません。

●正しい被保険者証で受診を

他の市町村への転出や職場の健康保険に加入したときなどは、国保の被保険者証を返していただくこととなります。

手続きが遅れ、国保の資格がないのに、国保の被保険者証で保険診療などを受けてしまう方がいますが、そのときは、国保が負担した医療費を全額返していただくことがあります。資格に異動が生じたときは、すぐに役場に届け出て、正しい被保険者証で受診しましょう。

【訂正】8月号の当該記事、70歳未満の自己負担限度額で一般世帯の4回目以降の額が44,400円とありましたが、44,400円の誤りです。お詫びして訂正いたします。

秋の全国交通安全運動

～夕暮れは 気を付け落ち着け ライトつけ～

1 運動期間

9月21日(土)から30日(月)までの10日間

2 運動の重点

①子どもと高齢者を交通事故から守りましょう

保護者は道路の危険を繰り返し子どもに指導しましょう。高齢者は視野が狭く、危険の発見や回避が遅れたり、歩行が不安定になったりします。ドライバーは思いやりのある運転に努め、高齢者を交通事故から守りましょう。

②薄暮時間・夜間は反射材を着用しましょう！

過去5年間の歩行中の死傷者数は16時から20時までの夕暮れ時間が最も多くなっています。

反射材は、車のライトを反射して、歩行者や自転車の存在をドライバーに知らせることができます。反射材を着用し、自分の存在をアピールしましょう。

③全ての座席でシートベルト・チャイルドシート

を着用しましょう

車に乗った人全員にシートベルトを着用させることはドライバーの義務です。チャイルドシートを適切に使用し、子どもを交通事故から守りましょう。

④飲酒運転の根絶

飲酒運転は犯罪であり、重大な事故につながる危険性が非常に高くなります。

運転するなら酒を飲まない。運転する人に酒を提供しない。酒を飲んだ人に車を提供しない。酒を飲んだ人の車に同乗しない。を徹底し、飲酒運転を追放しましょう。

村内の交通事故（7月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	0件	0件	-2件
物損事故	7件	47件	+12件
負傷者	0人	0人	-3人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転 検挙者	0人	3人	+3人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数…644日(7月31日現在)

消防署だより

☎二戸消防署九戸分署 ☎42-3119

9月9日は救急の日

素早い手当が大切な命を救う

もしも、救急の現場に居合わせたとき、あなたにできることは何でしょうか…？

いざというとき、もしも傷病者に何も救命手当てがされなかった場合、心臓停止後約3分、呼吸停止後約10分、多量出血後約30分で死亡率は50%にもなってしまいます。その際、現場に居合わせた人がどれだけ早く救命手当てを行えるかが重要になってきます。

救命講習を受講しましょう

大切な命を救うため「心肺蘇生法」「AEDを使用した除細動(電気ショック)」を中心とした応急手当てを学びましょう。講習会の依頼は九戸分署までお問い合わせ下さい。

村内の火災・救急（7月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
火災	0件	6件	+4件
救急	15件	148件	-37件

☎住民生活課国保住民班 ☎42-2111内線211

国民年金

☎二戸年金事務所 ☎23-4111

専業主婦の年金が改正

平成25年7月1日から専業主婦の年金が改正され、会社員の夫が退職した際などに年金の切り替えの手続きが遅れたりまたは漏れていたため、保険料が未納となっている主婦が手続きすることにより、年金の受け取りが可能になったり、年金額を増やすことができる場合があります。

夫が会社を退職した場合や妻自身の年取が増えたときなどは、手続きをして保険料を納めなくてはなりません。この手続きが2年以上遅れたことがある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

このたび、専業主婦の年金が改正され、このような方が手続きをすることにより、「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。主婦年金からの切り替えの手続きが2年以上遅れたことがある方は、二戸年金事務所へお問い合わせください。



2016 岩手国体 九戸で軟式野球

国民体育大会が平成 28 年に岩手県で開催され、本村のナインズ球場で軟式野球競技（成年男子）が行われることが決定しました。国体の会期は、10月1日から11日までの11日間。具体的な競技日程は、12月に決定されます。村民全員で選手や監督、来場者を温かく迎え、大会が成功するようご協力をお願いします。



Jアラート 情報伝達訓練

村では、災害時に全国瞬時警報（Jアラート）で国から送られてくる緊急情報伝達訓練のため、防災無線による緊急放送を行います。

■日時 9月11日☉

午前11時、午前11時30分

■放送内容 「これは訓練です」×3回+チャイム音

■問い合わせ 総務企画課庶務財政班 (☎ 42-2111 内線 167)

編集後記

◆恥ずかしながら神明宮の祭典を初めて見ました。倉野の剣舞や西山の七ツ物の踊りが“キレイがいい”ことに驚きました。一生懸命踊る姿に例年以上に感動させられた祭りでした。（下村）

求人情報

■お食事処なかつる

①弁当の製造・配達および調理人（パート労働者）②九戸村③不問④653円⑤普通自動車免許一種、試用期間1カ月

■株式会社マルイ造形家具工業 たんす製造職人（正社員）②九戸村③不問④115,000円～160,000円⑤普通自動車免許一種、試用期間6カ月

■株式会社ヤマモト

①事務員（正社員）②二戸市③59歳以下④128,600円～160,000円⑤パソコン操作可能な方、普通自動車免許一種、試用期間6カ月

■株式会社アルバライフ

①現場監督（正社員）②二戸地区など③59歳以下④198,900円～300,000円⑤建築経験者、一級建築施工管理または二級建築施工管理、普通自動車免許一種

■有限会社グリーンライト

①警備スタッフ（正社員）②一戸町③不問④121,000円～220,000円⑤普通自動車免許一種、試用期間3カ月

①職種②就業場所③年齢④基本給⑤資格など

◎8月15日現在の求人情報から掲載しています。求人に関するお問い合わせは、ハローワーク二戸（☎ 23-3341）まで。求人情報は役場口ビーでも配布しています。

休日当番医 (9:00～17:00)

月 日	医療機関	電 話
9 8	藤田内科	38-2772
15	金田一診療所	27-2205
16	よこもり眼科クリニック	22-2230
22	二戸クリニック	25-5770
23	むらかみ医院いたみのクリニック	48-1500
29	すがわら消化器内科	23-2879

休日当番歯科医 (9:00～12:00)

月 日	医療機関	電 話
9 8	ますだ歯科クリニック	26-8282
15	菅歯科	23-5161
16	窪島歯科医院	23-2425
22	沢藤歯科医院	25-4002
23	奥中山高原歯科クリニック	35-2951
29	菅原歯科クリニック	23-1180

ごみ収集日

収集区域	瀬戸内／宇堂口／泥の木／平内／妻の神戸田上・下／館の下山根／荒谷／ニツ家	鹿島／伊保内上・下川向／南田	小倉／長興寺上・下大向／五枚橋／荒田雪屋／田代／柿の木江刺家上・下／道地丸木橋／山屋／細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	9月2日☉	9月3日☉	9月9日☉
空き缶	9月17日☉	9月24日☉	9月30日☉
粗大ごみ			9月10日☉
紙・プラ類	9月12日☉	9月18日☉	9月26日☉

※ 指定日に、指定の袋で出しましょう。

◎ 住民生活課保健衛生班 ☎ 42-2111 内線 123



鳥羽一郎・山川豊 ～絆コンサート～

鳥羽一郎と山川豊の絆コンサートを村体育センターで開催します。

■日時 11月10日㊤

開場

午後0時30分

開演

午後1時30分

■場所

村体育センター

■入場料

1,000円

■その他 未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。詳しくは、8月末に全戸配布されたチラシでご確認ください。この公演は、財団法人自治総合センターの宝くじ助成と被災地を対象とした特例により特別料金となっています。

■申し込み・問い合わせ

村総務企画課地域振興班 (☎ 42-2111 内線 171・172)



お願いします。検査結果は、岩手県や村のホームページ、農協などを通じて速やかに公表しますので、生産者の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

■問い合わせ 農林建設課生産振興班 (☎ 42-2111 内線 251・252)

環境影響評価手続きの 中止について (公告)

公告

この度当組合で計画していたごみ処理施設整備事業につきまして、事業を実施しないこととなりました。つきましては施設の整備のため行っていた環境影響評価手続きについても取りやめることといたしましたので、岩手県環境影響評価条例第26条第1項の規定に基づき公告します。

岩手北部広域環境組合

管理者 二戸市長 小保内敏幸

1. 事業者

岩手県二戸市福岡字川又47番地

岩手北部広域環境組合

管理者 二戸市長 小保内敏幸

2. 対象事業の名称

岩手北部広域環境組合ごみ処理施設整備事業

3. 対象事業の種類、規模

ごみ処理施設の設置

処理能力

・熱回収施設 100t/日

・不燃粗大処理施設 9t/日

4. 公告する理由

対象事業を実施しないこととしたため(岩手県環境影響評価条例第26条第1項第1号に該当)

■問い合わせ 岩手北部環境組合 (☎ 23-3500・FAX23-3533)

人のうごき

(平成25年8月1日現在)

●人口 6,391人 (-12)

男 3,079人 (-5)

女 3,312人 (-7)

●世帯数 2,195世帯 (-3)

(カッコ内は前月比)

転入 4人 (61人)

転出 12人 (107人)

出生 3人 (21人)

死亡 7人 (55人)

(カッコ内は1月からの累計)

米・大豆・そばの 放射性物質検査

岩手県では平成25年産の米、大豆、そばについて、放射性物質検査を全市町村で実施します。九戸村でも9月中旬以降、収穫される品目から順次、県に検査を依頼します。生産者の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、検査結果が基準値(100Bq/kg)以下であることが確認されてから、出荷・販売・譲渡・贈答するようお願いします。

なお、適期の収穫や乾燥・調整は行って構いませんが、検査結果が出るまでは各自で保管するよう



村舞踊研究会による民謡ショーでは、今年初めて覚えた、南部じょんがら節を初披露
熟練した南部よしゃれ節を披露



歌や踊りが披露されると利用者から拍手が送られました



利用者も太鼓に合わせて踊った盆踊り大会



夏夜を踊りと花火で満喫

折爪荘夏祭り

折爪荘夏祭りが8月1日、同荘園庭で開かれ、利用者の家族や地域の方々が数多く詰め掛け、夏の夜を利用者とともに楽しみました。

今年も九戸中学校や伊保内高校のボランティアも参加し、屋台でポテトやジュースの販売などを手伝い、汗を流しながら祭りを盛り上げていました。

祭りでは村舞踊研究会による民謡ショーが行われ、熟練の踊りや歌を披露。新たに覚

えた南部じょんがら節も初披露されました。その後の盆踊り大会では、利用者や来場者が輪になり、おはやしに合わせて思い思いに踊りを楽しんでいました。

花火大会では夏の夜空に舞い上がる大輪の花に、歓声を上げて満喫していました。最後のビンゴ大会では、300個の景品も用意され、番号が呼ばれると一喜一憂し今日一番の盛り上がりを見せていました。

オープニングは施設職員によるよさこいソーランで幕開け

